

1. 南斎場



○南斎場は、最新の火葬炉設備により公害防止についても万全を期しており、自然光を十分に活用しながら、照明器具にはLED照明を、空調設備には全熱交換器を採用する等、地球環境に配慮された施設です。

将来の火葬需要への対応と公衆衛生上の重要な都市施設として、管理運営に努めています。

○総事業費：約23億円

○敷地面積：13,042㎡

○建築面積：2,710㎡

○延床面積：2,899㎡

○建物構造：鉄筋コンクリート造、地上2階建

○火葬炉数：6炉

○主要諸室：告別室2室、炉前ホール、収骨室2室、待合ロビー、和室待合室2室、洋室待合室3室、授乳室、日用品販売所、事務室

○駐 車 場：普通車104台、思いやり駐車場21台、マイクロバス6台
大型バス専用駐車場1台 合計132台



正門



駐車場



入口車寄



エントランス



告別ホール



告別室



炉前ホール



見送りホール



収骨ホール



収骨室



待合ロビー



和室待合室



洋室待合室



授乳室



日用品販売所（軽食等）

2. 建設経過概要

○平成4年度

- 2月12日 ・ 組合理事会において「広域化事務等調査委員会設置要綱」の制定を承認
（要綱第3条第1号の事務「広域的火葬場・斎場建設計画に関すること」については、最優先する課題として調査研究するよう要望される。）

○平成11年度

- 10月8日 ・ 豊見城村、南風原町、東風平町より「広域的火葬場建設計画の推進方について」組合へ要請がなされる。

○平成18年度

- 9月15日 ・ 糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町の3市3町（以下「南斎場建設構成6市町」という。）より「南部広域圏南斎場建設計画の推進方について」組合へ要請がなされる。
- 10月4日 ・ 組合理事会において「南部広域圏南斎場建設専門部会」「担当部課長会」「南斎場建設準備室」の設置が承認される。

○平成19年度

- 12月25日 ・ 南斎場建設構成6市町と組合において「南部広域圏南斎場建設確認書」が締結される。
- 3月26日 ・ 沖縄県へ「組合規約変更許可申請書」を提出
（共同処理する事務に「南斎場建設計画に関すること」等を追加）
- 3月28日 ・ 組合規約変更許可

○平成20年度

- 5月14日 ・ 「南部広域圏南斎場建設基本構想委託業務」着手
- 1月 ・ 「南部広域圏南斎場建設基本構想」策定
- 3月23日 ・ 沖縄県へ「組合規約変更許可申請書」を提出
（共同処理する事務の「南斎場建設計画に関すること」を「南斎場の建設及び管理運営に関すること」等への変更）
- 3月24日 ・ 組合規約変更許可
・ 南斎場建設構成6市町と組合において「南部広域圏南斎場建設計画に関する基本方針確認書」が締結される。

○平成21年度

- 4月1日 ・ 組合に「南斎場建設課」を設置
- 5月～6月 ・ 第1回地域住民説明会
- 11月 ・ 「基本設計」、「現況・用地測量」、「土質調査」及び「環境影響評価」委託業務に着手
- 12月 ・ 地権者への事業説明

○平成22年度

- 4月1日 ・ 文化財調査
- 3月 ・ 第2回地域住民説明会

○平成23年度

- 4月5日 ・「実施設計（建築設計、造成設計）」着手
- 9月5日 ・「火葬炉比較検討報告書再検討業務」着手
- 10月19日 ・沖縄県との「都市計画決定」事前協議
- 12月11日 ・都市計画の変更(案)に関する住民説明会
- 1月31日 ・豊見城市都市計画審議会

○平成24年度

- 4月9日 ・「都市計画決定」豊見城市告示
- 11月1日 ・「造成工事」着工

○平成25年度

- 5月7日 ・「建築工事」、「電気設備工事」、「機械設備工事」及び「火葬炉設備工事」着工

○平成26年度

- 5月30日 ・「建築工事」、「電気設備工事」、「機械設備工事」及び「火葬炉設備工事」完了
- 6月21日 ・南斎場落成式典・祝賀会
- 6月26日 ・南斎場供用開始